組合ニュース

第　１５１４５　号
2017 年 6 月 13 日(火)
新日鐵住金和歌山労働組合
組　織　教　宣　部

WAKAYAMA WORKERS' UNION

代表内線番号　　和歌山地区(本部)　(54)-3590　　堺地区　652990　　海南地区　(54)-5555
組　合　ＨＰ　　http://nssmwu.jp/

第 11 回中央委員会報告

【日時】5 月 30 日（火）8 時 30 分～9 時 20 分
【出欠】出席 85 名、欠席 8 名、出席率 91％
【議長】辻氏

Ⅰ．報告事項

1. 上部団体会議報告
   ・第 10 回中央執行委員会報告
   ・中央労使協議報告
2. 2017 年度 3／四期決算報告並びに会計監査報告
3. 箇所労使協議報告

【経営委員会】
・2017 年 6 月度生産計画について

4. 第 50 期　第 3 回専従者給与審議委員会報告
5. 「新日鐵住金労連対話集会」結果報告
6. 新日鐵住金和歌山労働組合「第 5 回政治活動委員会」報告
7. 全国安全週間に伴う夏期安全強化活動計画について
8. 6 月度日程について

Ⅱ．審議事項

1. 和歌山労組第 51 期役員選挙に関する件(案)
2. 基幹労連和歌山県本部「海外労働情勢視察」への対応に関する件（案）

報告事項 8 件、異議なく承認
審議事項 2 件、満場一致で可決決定

☆中央委員会議事内容の一部を紹介します☆

◇全国安全週間に伴う夏期安全強化活動計画について

1. 活動期間
   2017 年 7 月 1 日(土)～8 月 31 日（木）
【全国安全週間　7 月 1 日(土)～7 月 7 日(金)】
2. 年間安全スローガン
【安全に抜け道・近道・妥協なし！チェックとフォローで無災害！】
3. 重点目標
   活動期間中の無災害達成
4. 取組み内容
   (1) 統一安全ビラ配布
   (2) 安全放送
   (3) 執行部激励巡視
   (4) 執行部・支部長合同　早朝門前立哨

今年は安全体質特別強化年です。そこで、今一度原点に立ち返り、これから迎える厳しい夏場を無災害で乗り切れるよう、力を合わせて共に頑張りましょう！

◇和歌山労組第 51 期役員選挙に関する件(案)

1. 組合役員選挙日程

項　目		日　付	時　間
Ｎｏ.1 告示		6 月 28 日(水)	
立候補受付		7 月 3 日(月)	7:00～18:00
		7 月 4 日(火)	8:00～13:00
Ｎｏ.2 告示		7 月 6 日(木)	
運動期間		7 月 6 日(木)	12:00～20:00
		7 日(金)	6:00～20:00
		～17 日(月)	
期日前投票		7 月 13 日(木)	7:00～18:00
		7 月 14 日(金)	
一般投票		7 月 18 日(火)	7:00～18:00
		7 月 19 日(水)	
		7 月 20 日(木)	
		7 月 21 日(金)	7:00～9:00
開票	支部役員	7 月 21 日(金)	11:00～12:00
	青年女性部役員		13:00～13:30
	執行部役員･規約改正		13:30～15:30

2. 組合役員定数
   (1) 執行部役員定数
   ①組合長　　1 人
   ②副組合長　　1 人
   ③書記長　　1 人
   ④書記次長　　1 人（非専従）
   ⑤執行委員　　4 人
   ⑥会計監査委員　2 人
   (2) 支部役員定数
   中央委員（支部長・副支部長含む）の選出基準は、各支部毎に原則 100 人まで 3 人、それ以上 70 人増える毎に 1 人の割合で選出す

る。但し、端数は切り上げる。

(3) 青年女性部役員定数

青年女性部委員定数（部協代表委員・副代表委員含む）は、原則部協議会の部員 60 人まで 4 人、それ以上 15 人増える毎に 1 人の割合で選出し、端数は切り上げる。但し、運営上各支部 2 人の青年女性部委員は選出することとする。

※青年女性部長・青年女性部副部長・青年女性部専門部長については、代表委員を除く青年女性部委員の中から選出し、日程については別途定める。

3.組合役員の任期

和歌山労組第 51 期における組合役員の任期は、2017 年 9 月 1 日から 2019 年 8 月 31 日までの 2 年間とする。

※その他詳細につきましては、組合 HP に掲載しておりますので第 11 回中央委員会報告をご覧ください。

前回の役員選挙の投票率は 100%でした。今回も 100%を目指して、棄権なきよう投票に行きましょう！

各種行事報告

第 4 回ユニオン杯結果報告

―ゴルフ大会優勝は「薄板支部」―

去る 5 月 12 日(金)海南高原カントリー倶楽部において、毎年恒例となる第 4 回和歌山製鉄所・ユニオン杯『ゴルフ大会』を開催しました。本大会は、今年で 14 回目を迎え、総勢 339 人(スタッフ含む)の皆さんが参加のもと、好天にも恵まれ盛大に開催することができました。



支部対抗戦は、全参加者から支部毎の上位 3 人のグロススコアの合計を競うルールとしており、なるべく多くの方が優勝を狙える様に、ＪＧＡルールに基づき各コースが平等な条件でラウンドできるよう、コースレートやカップの位置等を調整しました。



また、各コースには「ドラコンホール」と「ニアピンホール」を設け、力と技を競い合いながらプレーを楽しんでいただきました。

支部対抗戦の結果、「薄板支部」が総合グロス／トータル238という成績で、2位の「設備管理支部」とは 10 ポイントの差をつけ、優勝に輝きました。

尚、個人戦の優勝は薄板支部の奥村氏、準優勝は日鉄住金テクノロジー和歌山労組の湯川氏、3 位は動力支部の岡本氏という結果となりました。

―ソフトバレーボール大会 優勝は『製鉄部協』―

また、去る 5 月 27 日(土)8 時 30 分から堺地区体育館において、第 4 回和歌山製鉄所・ユニオン杯「ソフトバレーボール大会」を開催しました。



本大会は部協対抗のトーナメントで実施し、選手と応援を含めて 100 人以上の方が参加しました。

試合は、7 部協のトーナメント戦で行い、各部協とも優勝を目指して白熱した試合が繰り広げられ、決勝戦は製鉄部協ＶＳ設備部協の試合となり、フルセットまでもつれこむ熱戦となりました。前半は製鉄部協がリードを保ち、後半に設備部協がデュースに持ち込む粘りをみせる試合展開となりましたが、最後は製鉄部協が 2 得点を連取して見事優勝に輝きました。(準優勝：設備部協、3 位：和歌山製品部協)

一方、トーナメント戦の途中にはエキシビションマッチとして堺ブレイザーズの選手（3 人）が各部協の代表選手（9 人）と試合を実施しました。



初めに各支部の支部長が選手として出場し試合を行いました。ブレイザーズの選手は普段とは違うボールと言う事もあり序盤は対応に苦戦しており、その隙をついた支部長チームがリードを奪うなど、手に汗握る試合展開となりました。

その後、各部協の代表選手が交互に出場するとともに、堺ブレイザーズの中田なおき応援団長も駆けつけ、団長の指示のもと選手の交代やボールを公式球に入れ替えてブレイザーズ選手の強打す

るジャンプサーブを体感するなど、会場全体が盛り上がるエキシビションマッチとなりました。試合は一進一退の攻防を見せましたが、惜しくも 21－19 で各部協代表チームが敗北しました。

今期のユニオン杯は「ソフトバレー大会」で終了となります。ユニオン杯に参加された選手・応援者・スタッフの皆様お疲れ様でした。和歌山労組は来期も盛り上げ活動の一環としてユニオン杯を計画していきますので、皆様のご参加宜しくお願いします。



優勝された製銑部協の皆様

『和歌山製鉄所祭り』盛大に開催！！

和歌山製鐵所では、今年で 8 回目となる労使共催による『和歌山製鉄所祭り』を、去る 5 月 21 日（日）に開催しました。

まず、特設ステージにおいて行われたオープニングセレモニーでは、会社を代表して和歌山製鐵所の山寺所長、並びに労働組合を代表して池田組合長からお越しになった方々へ挨拶が述べられました。

オープニングセレモニー後は、子供に大人気の「仮面ライダーエグゼイドショー」が行われ、たくさんの親子連れがステージ周辺に集まりました。

次に、V・プレミアリーグで活躍している男子バレーボールチーム「堺ブレイザーズ」の選手による、トークショー＆サイン会が行われました。観覧席には少年・少女バレーボールチームの子供たちも見受けられ、質問コーナー後のサイン会ではファンの方々が殺到しました。



午後からは堺ブレイザーズによる「バレーボール体験」が社員倶楽部 2 階の多目的ホールで行われ、ここでもたくさんの子供たちを中心に盛り上がりを見せていました。



その後、従業員による「社員ライブショー」が行われ、ステージから披露される演奏や歌声に、応援にかけつけた同僚や観客は聞き入っていました。さらに、「チャンピーバルーンショー」「モジャ博士科学実験ショー」が実施され、風船を組み合わせて作るバルーンアートの出来栄えや、科学実験の様子に子供たちから大きな歓声の声があがっていました。

メインイベントとしては、「ヘンダーソン」「かまいたち」「スーパーマラドーナ」による『よしもと爆笑ＬＩＶＥ』が実施され、テレビなどでよく見る芸人をひと目見ようと訪れた観客で、会場は溢れんばかりの人で大盛況となりました。

一方、屋台コーナーでは、労働組合から各支部の皆様にご協力いただき、フランクフルト・やきとり・から揚げ・アイスクリーム等、多種多様な屋台を 22 店舗出店し祭りの盛り上げに寄与しました。昼過ぎには屋台のほとんどが完売となり、ご協力いただいた皆様は疲れた顔を見せながらも、完売の達成感に満ち溢れていました。



その他の催しとしては、ものづくり現場を実際に家族の皆様に知っていただくことを目的とした「工場見学」が３回に亘り実施され、新第１高炉・製鋼ＲＣＣ・中径製管工場を見学していただきました。また、ものづくりの楽しさを家族揃って体験できる「ものづくり教室」もＰＲセンターにおいて開催され、会場は終始お子様の笑顔で溢れていました。

今年の「和歌山製鉄所祭り」も多くの皆様にご来場いただき、盛会のうちに無事終えることができました。今後も和歌山製鐵所の活性化に向けて、労使一体となり、皆様に楽しんでいただけるイベントを企画し実行していきます。

『第 10 回夏フェスタ』盛大に開催！！

青年女性部は、去る 6 月 3 日(土)、「片男波海水浴場」において、新日鐵住金和歌山労組・日鉄住金テックスエンジ和歌山労組共催の『第 10 回夏フェスタ』を開催しました。今回も各支部の応援者並びにご家族の方を含めて参加する中、天候にも恵まれ開催することができました。

開会の冒頭、和歌山労組の中井青年女性部長から、参加された皆様に挨拶が述べられた後、前回優勝した総務チームから優勝トロフィーの返還が行われ、夏フェスタが始まりました。



今回の夏フェスタは、「ビーチバレー」「障害物混合リレー」「ドッジボール」「綱引き」「チーム対抗リレー」の 5 種目計 8 チームで競われました。どの競技においても砂浜の上で行うことから、皆さんは足をとられ悪戦苦闘しつつも全力でプレーし、チーム対抗戦を楽しまれていました。

特に、1 チーム 9 人で行った障害物混合リレーでは、急いでコーラ 1 本を飲み干す姿や、少しでも早く仲間に繋ごうと必死の選手の形相に、その場は応援者含め終始笑いが溢れ、大変盛り上がりました。



また、お昼の休憩時間中には、子供向けイベントとして、小学生以下を対象とした白い砂浜に埋められたお宝を掘り探す「宝探し」を開催し、ご家族の皆さんにも楽しんでいただきました。

そして、午後の部の最後に行われた、これまでの夏フェスタでも盛り上がりを見せた「チーム対抗リレー」では、各チーム選りすぐりのランナーが出場のもと、たくさんの観客に見守られ白熱した戦いが繰り広げられました。



一方、夏フェスタをさらに盛り上げるべく設置している模擬店コーナーでは、



「焼きそば」「フランクフルト」「やきとり」「アイス」等を販売しました。販売開始直後から続々と注文が入り、調理場担当のスタッフは大忙しでしたが、スタッフ同士協力し合いスムーズに対応していました。

閉会式では、総合順位が発表され、今年は日鉄住金テックスエンジ和歌山労組チームが見事優勝し、2 位は設備Ｂチーム、3 位は製銑チームとなりました。最後に、福井対策部長から「朝早くからスタッフ・選手・応援者の皆様、お疲れ様でした。第 50 期青年女性部の活動も、この夏フェスタをもってほぼ終了となりますが、今後も和歌山労組本体の活動に対してもご支援・ご協力をよろしくお願いします」との締めの挨拶が述べられ、『第 10 回夏フェスタ』は大盛況で幕を閉じました。

青年女性部は、若年化する和歌山製鐵所の活性化を図るべく今年も夏フェスタを企画し、今年の 1 月より試行錯誤をしながら準備を着々とすすめてきました。今後も、和歌山製鐵所で働く仲間との交流を深めることを目的に、様々な活動を展開していきます。



お知らせ

2017 年夏期一時金　支給日が示される！

6 月 2 日の団体交渉において、業績連動型一時金決定方式に基づく 2017 年度夏期一時金の支給日が示されました。

・2017 年　一時金年間 138 万円（夏期 69 万円）
・再雇用者　一時金年間 90 万円（夏期 45 万円）

ー支給日ー 6 月 26 日（月）